

第3学年 国語 年間指導計画

1 教科目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

2 評価の観点

国語への 関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えを深め、読書を通して自己を向上させようとする。	目的や場面に応じ、相手の様子に合わせて話したり、表現の工夫を評価して聞いたり、課題の解決に向けて話し合ったりしている。	目的や意図に応じ、文章の形態を選択し、論理の展開を工夫して説得力のある文章を書いている。	目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読み、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。	伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、身の回りの文学に関心をもち、効果的に文字を書いている。

3 評価基準（100点満点）

観点 方法	国語への 関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項	合計
提出物・観察	14	8	4			26
作品（書写・作文等）	3		7		6	16
テスト	3	12	9	20	14	58
合計	20	20	20	20	20	100

4 使用教材

「新しい国語」（東京書籍）

5 年間学習計画（計95時間）

学期	月	領域 教材名	学習目標	時間	主な評価規準	評価 方法
1	4	読む 生命は 言語の有限性と無限性 俳句の読み方・味わい方 書く 俳句を作って句会を開こう ★言語活動 作成した俳句を互いに鑑賞し、文章を書く。 言葉の移り変わり 熟語の構成・熟字訓 読む 形 風の唄 四字熟語 話す・聞く 聞き取って評価しよう ★言語活動 聞き取りメモの取り方を学ぶ。 読む 絶滅の意味 慣用句・送り仮名 書く 編集して伝えよう 「日本文化のガイドブック」 ★言語活動 情報の編集 読む 星の航海術、読書案内	- 心情を捉え、工夫して音読する。 - 心情表現に注意して、筆者の主張を捉える。 - 語句の表現に注意して、俳句を読み味わう。 - 俳句の表現の工夫などを捉えて、鑑賞したことをまとめる。 - 学習したことを活かして、俳句を作る。 - 言葉の変化について理解する。 - 熟語の構成や熟字訓について理解する。 - 登場人物の言葉や行動に注意して、作品を読み味わい、ものの見方や考え方について自分の考えを持つ。 - 場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、作品を読み味わう。 - 構成について理解し四字熟語を知る。 - 聞き取ったことをさまざまな観点から評価して、自分の考えや表現に生かす。 - 論理の展開に注意して内容を読み取る。 - 筆者の考え方を捉え、自分の考えを持つ。 - 慣用句、送り仮名について理解する。 - 読み手に合わせて記事の内容や形式を工夫して書き、表現を整えて仕上げる。 - さまざまな読み広げによって知識を広げ、考えを深める。	1 2 3 2 1 1 1 3 4 1 2 2 5 1 3 3	- 心情を捉え、考えて音読している。（関心） - 心情表現に注意して、筆者の主張を捉えている。（読む） - 形式を理解し内容を捉え、読み味わっている。（読む） - 一句を選び、鑑賞したことをまとめている。（書く） - リズムを意識しながら、工夫して俳句を作っている。（言語） - 言葉の変化について理解している。（言語） - 熟語や熟字訓について理解している。（言語） - 形の持つ力について考えたことを挙げている。（読む） - 人物設定に注意して、人物の思いを捉えている。（読む） - さまざまな四字熟語について理解している。（言語） - 複数の意見やスピーチを聞いて、さまざまな観点から評価し自分の考えをまとめている。（話す・聞く） - 文章全体の組み立てを把握し、論理の展開をとらえ、要旨について自分の考えをまとめている。（読む） - 慣用句、送り仮名について理解している。（言語） - 読み手の関心を引く内容を選んだり、小見出しを付けたりして、分かりやすい構成でガイドブックを書いている。（書く） - 本の読み広げ方を考え、適した本を探している。（読む）	観察 提出物 単元 テスト テスト テスト 提出物 単元 テスト 作品

2	9	古典 万葉・古今・新古今 おくのほそ道 論語 古典の言葉を味わおう 紛らわしい漢字 間違えやすい敬語 1 0 話す・聞く ★言語活動 目的・相手に応じてスピーチする。 読む 初恋 テクノロジーとの付き合い方 テクノロジーと人間らしさ 和語・漢語・外来語 間違えやすい言葉 1 1 書く 観察・分析して論じよう 一批評文 ★言語活動 説得力のある批評文を書く。 読む 故郷 1 2 漢字いろいろ 読む 何のために「働く」のか 本で世界を広げよう	- 和歌が詠まれた背景や作者の心情について考える。 - 鑑賞文を書くことを通して、和歌の世界に親しむ。 - 優れた表現や文体の特徴に注意して作品を読み味わう。 - 作品に込められた作者の思いを読み深める。 - 現代にも通じる古人のものの見方・考え方をとらえ、人間の生き方を考える。 - 形や音の似た漢字に注意する。 - 正しい敬語の使い方を理解する。 - 目的や相手、時間に応じて話す内容や話し方を考える。 - 敬語を適切に使い、場の状況や相手に応じた話し方をする。 - 情景や心情を捉えリズム良く朗読する。 - 抽象的な語句に注意して読む。 - 筆者の論の進め方の工夫を捉え、自分の考えを持つ。 - 和語・漢語・外来語について理解する。 - 間違えやすい言葉について理解する。 - 批評の対象について、観察・分析・比較を自分なりの判断をする。 - 説得力のある批評文を書く。 - 書いた批評文を読み合って評価し、ものの見方や考え方を深める。 - 情景描写に着目して、作品を読み深める。 - 場面の展開や表現の仕方について、自分の考えをまとめる。 - 様々な漢字を知り言語生活を豊かにする。 - 読書のさまざまな目的を考え、読書生活を豊かにする。	3 - 和歌のリズムに注意して音読するとともに、歴史的背景にも注意し和歌に込められた意味をとらえている。(言語) - 和歌の意味や修辞などに注意して、鑑賞したことをまとめている。(読む・書く) 4 - 対句的な表現や漢文調の言い回しなどの特徴に注意して音読している。(言語) - 俳諧紀行文の特徴を理解し、芭蕉の思いを読み取っている。(読む) 2 - 訓読文を手がかりに孔子の考え方をとらえ、感じたこと、考えたことをまとめている。(読む・書く) 1 - 紛らわしい漢字を識別している。(言語) 1 - 正しい敬語の使い方を理解している。(言語) 4 - 目的や相手、時間に応じて聞き手に分かり易い語句を選んでいる。(話す・聞く) - 敬語を正しく使い的確な表現を工夫している。(言語) 1 - 情景や心情を捉え、リズム良く朗読している。(読む) 4 - 抽象的な語句の文脈上の意味を捉えている。(読む) - 文章構成の工夫を捉え、気づいたことを挙げる。(読む) 1 - 和語・漢語・外来語について理解している。(言語) 1 - 間違えやすい言葉について理解している。(言語) 4 - 対象の特徴を観察し、表現効果や作り手の意図を分析・比較し、自分なりの判断を下している。(書く) - 批評文を読み合って評価し、ものの見方や考え方などについて気づいたことを書き留めている。(書く) 7 - 場面の展開と、個々の人物の特徴などをとらえ、「希望」について考えている。(読む) - 作品を通して人間の生き方について考えている。(読む) 1 - いろいろな漢字を理解している。(言語) 2 - 読書生活を振り返り、これからの読書計画を立てている。(読む)	テスト 提出物 観察 単元 テスト テスト テスト テスト 観察 単元 テスト テスト 作品 観察 単元 テスト 作品
	3	1 読む 「正しい」言葉は信じられるか 新しい常用漢字 文法のまとめ 話す・聞く 話し合いで問題を解決しよう チャート式討論 ★言語活動 効果的な話し合いの仕方を学ぶ。 3 書く 今の思いをまとめよう 一時を超える手紙 読む レモン哀歌 最後の一句 桜蘭の夜	- 文の順序や語句の使い方に注意して読むことができる。 - 新聞記事などを活用し、文章を読み比べ構成や表現の違いを考えることができる。 - 常用漢字について理解する。 - 文法の総復習をする。 - さまざまな情報手段を使って討論のテーマを決め、自分たちの提案をまとめる。 - 司会者やパネリストの役割を押さえ、目的に沿って話し合う。 - 中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめることができる。 - 心情表現に注意して詩を読む。 - 文学作品を読み、人間や社会について考えることができる。 - 先人の生き方の根底にあった思いを受け止めることができる。	5 - 表現に留意し、筆者の考え方を捉え、自分の考えを挙げている。(読む) - 集めた情報を比較して、それぞれのメディアの特徴について気づいたことを挙げる。(読む) 1 - 常用漢字表について知り、理解している。(言語) 3 - 文法事項について理解している。(言語) 3 - 多様な情報手段を活用してテーマを設定し、根拠を固め、質問や反論を予想して提案をまとめている。(話す・聞く) - 司会者やパネリストの役割を理解し、目的に沿って発言したり、相手の意見から自分の考えを広げたりしている。(話す・聞く) 3 - 自分の思いを見つめ直し、書きたい内容を絞って手紙にまとめている。(書く) 1 - この詩に表れているものの見方や考え方について、自分の感想を述べている。(読む) 1 「いち」の最後の言葉をもとに人間や社会について感じたことや考えたことを挙げる。(読む) 1 - 文章を読み、先人の生き方の根底にあった思いを受け止め、感想を述べている。(読む)	提出物 単元 テスト 提出物 提出物 観察 提出物